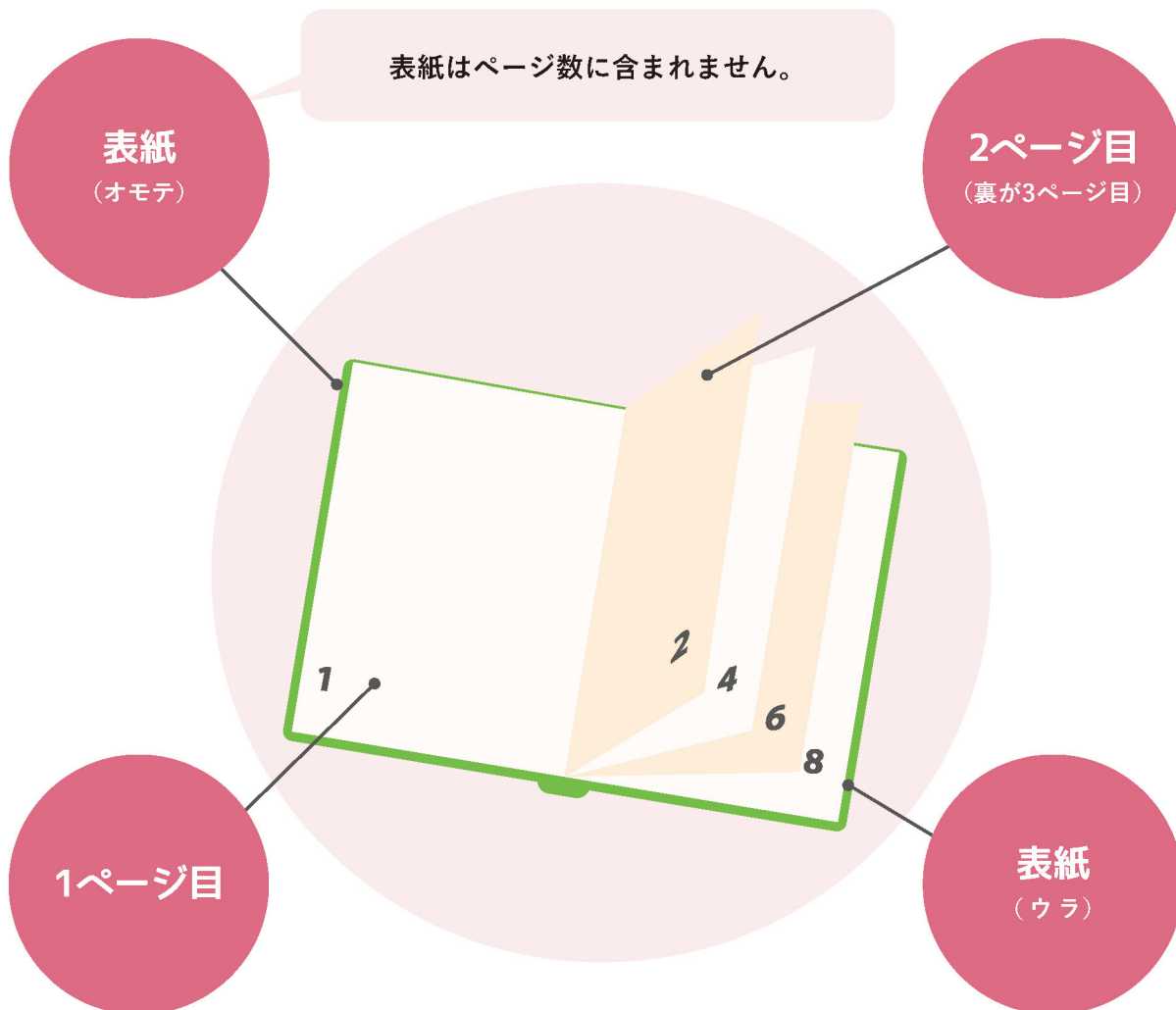


ページの数え方

～プレミアムタイプ・フォトタイプ～

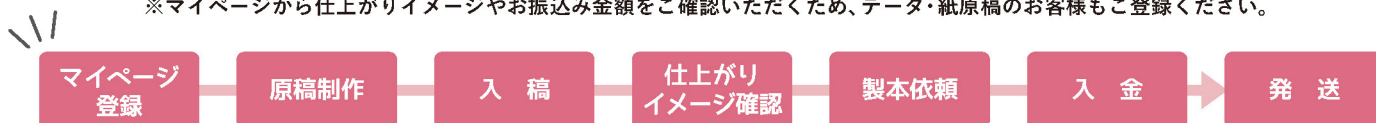
スタンダードタイプ・ライトタイプとは、ページの数え方が異なります。



マイページについて

マイページとは、インターネット上でご注文内容や作成状況、アルバムの仕上がりイメージなどをご確認いただけるお客様専用のページになります。ご注文後、弊社からマイページ発行のご連絡をさせていただきますので、初めにご登録をいただくようお願い致します。

※マイページから仕上がりイメージやお振込み金額をご確認いただくため、データ・紙原稿のお客様もご登録ください。



マイページで
できる7つのこと

- ①ご注文内容の確認と変更
- ②お届けまでの流れ、進行状況の確認
- ③おすすめの作成方法診断
- ④応援ソフトの起動
- ⑤表紙・本文の仕上がりイメージの確認
- ⑥お知らせ・コメント確認
- ⑦製本依頼

どうやってアルバム作りをするの？

子どもの描いた絵が表紙になる♪

表紙の作り方

紙で作る

画用紙は折らずにご使用ください。オモテとウラでわかる場合は半分に切ってお作りください。※折ってしまうと折り筋がスキャンの際に映ります。



原稿のサイズ

表紙原稿は**拡大**して使用します。

原稿サイズは**縦271mm×横400mm**で制作してください。

※表紙用画用紙はご注文時にご希望いただいた方にお送りしております。
※A3やB4では制作しないでください。

背景は用紙の端まで入れて、周囲を白く残さないでください。

※原寸サイズで制作するとスキャンが出来ないため、画用紙は**ひと周り小さいサイズ**となります。
拡大印刷しても画質に大きな差は出ませんが、気になる場合はデータでご制作ください。

表紙仕上がりイメージ



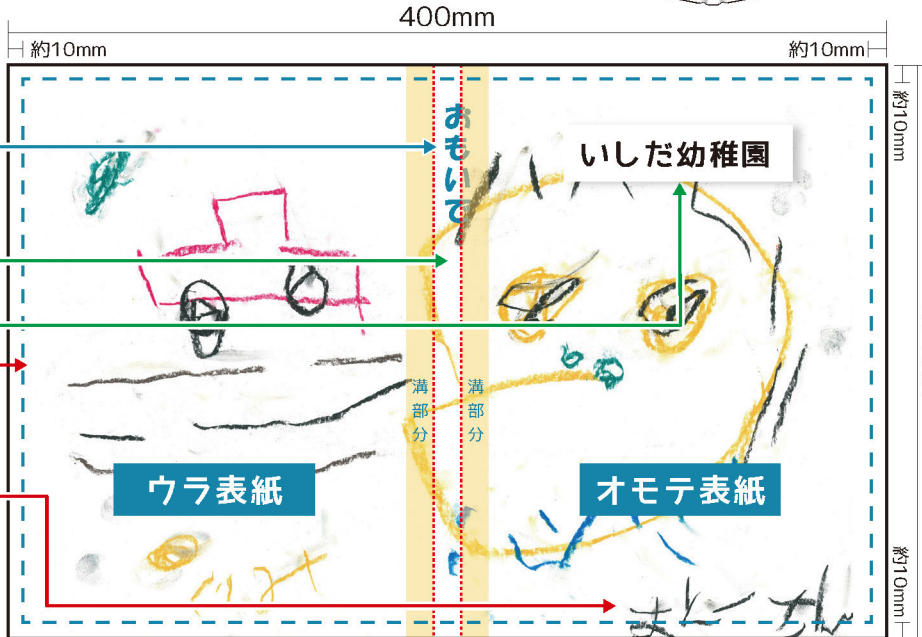
拡大するとサイズや位置が合わなくなるため**背文字は入れないでください。**

ご希望の場合は、弊社にて打ち込みますのでご入稿の際にお知らせください。
※黒文字・丸ゴシックのみとなります。

画用紙**中央**にイラストのお顔や、文字・手形などを配置すると、**背表紙にかかって**しまいます。また、切り貼りをした部分はスキャン時に**影**が入ります。

仕上がり位置ではありません。見えてしまうため線は書かないか、必ず消してください。スキャン時の影を消すため、周囲をトリミングします。**切れてはいけない絵や文字は、端10mmには入れないでください。**

動画でもご紹介しております。ぜひご覧ください。



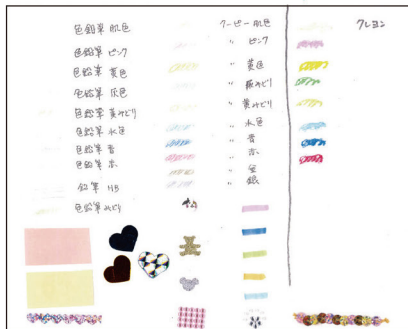
切り貼り作成の注意点

金や銀などのキラキラシールは、スキャンすると黒くなってしまいますので、ご使用にならないで下さい。淡い色は機械が読み取れず白くなってしまいます。

肉眼で見たもの



スキャンしたデータ



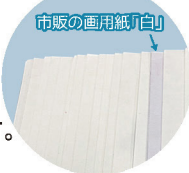
※ご入稿原稿によって見え方が異なるものもございます。

発色の良い画材ではっきり描いていただくようお願いします。写真や色画用紙などを切り貼りしてご制作いただくことも可能です。

- マーカー
- サインペン
- 絵の具
- クレヨン
- 色鉛筆
- 蛍光ペン



市販の「白色」の画用紙に薄く色がついているものがございます。画用紙の色もスキャンで読み込まれてしまうため、市販の画用紙をご使用される場合は、弊社画用紙とお色の近いものをご用意いただくようお願い致します。



原稿に「手形」「足形」などを使う場合

「手形」や「足形」など、拡大することが出来ない原稿は原寸のまま使用いたしますので、**背景に色をつけたり、画用紙に縁取りなどデザインをしないよう**お願いします。文字やお写真などは入れていただいて問題ございません。

良い例



背景を白で制作すると表紙の白い部分と一体になるため自然な仕上がりに

悪い例



原稿の端に色や飾り・背景があるとその外側は白のままになるため、白7ちがついた不自然な仕上がりに

「手形」や「足形」を表紙にされる場合は、アルバム完成後、届いてからご制作いただく無料オプション「デコれる表紙」がおすすめです。アルバムに直接手形をとったり、園でとった手形を切ってそのまま貼り付けることが可能です。

※お申し込みはご注文をいただいている全冊が対象になります。



どうやってアルバム作りをするの？



本文の作り方

紙で作る

発色に関しましては原稿と全く同じ色にはなりません。何卒ご了承ください。

紙原稿はスキャン代が発生いたします。1注文につき1~20ページで税込4,000円
21ページ以上は10ページ増量ごとに+2,000円になります。

※表紙のスキャンは無料です。※A3は2ページとして計算いたします。

原稿のサイズ

※スタンダードタイプ・ライトタイプはサイズが異なります。

本文原稿はA3横(縦297×横420)の画用紙で制作してください。
ひと周り拡大いたしますので、背景以外の写真や文字は
点線より内側(端から約10ミリ)に配置してください。

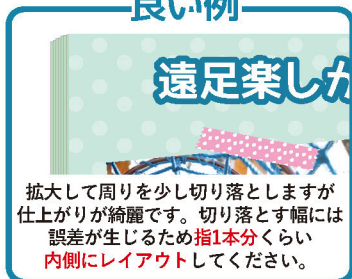
(背景に色や柄を入れる場合は全面に使用してください)

だいたい10mm

鉛筆などで目安の線を書かないでください。
仕上がり位置ではないため印刷された線が見えてしまいます。
線を書いてしまった時は必ず消してください。
※弊社で消すことはできません。
点線位置からはみ出さないようにレイアウトをし、
周囲は白にせず必ず上下左右背景を残してください。
白く残すと下図のようになります。

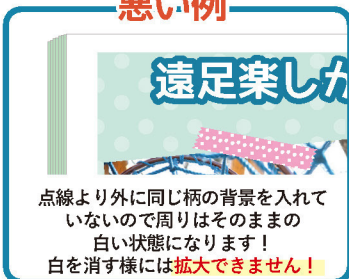


良い例



拡大して周りを少し切り落としますが仕上がり綺麗です。切り落とす幅には誤差が生じるため指1本分くらい内側にレイアウトしてください。

悪い例



点線より外に同じ柄の背景を入れていないので周りはそのままの白い状態になります！白を消す様には拡大できません！

用意するもの

(本文の台紙は弊社ではご用意しておりません)

■本文台紙■ (A3サイズの画用紙)

色画用紙や絵柄のある用紙を使用される場合は、色の濃い物をご使用ください。薄い色の場合、スキャンの際に色飛びして、真っ白に印刷される場合がございます。
手形・足形は拡大できないため、白い背景の台紙でご制作ください。
コピー用紙のような薄い紙は、しわ・影が目立ちやすいため、少し厚みのある画用紙がおすすめです。

■写真■

ご家庭のプリンターで写真を印刷する場合は、写真に適した高品質な設定で印刷してください。

■ハサミやカッター■

写真の切り抜きなどに使用します。

■のりや両面テープ■

水のりは水分が多くシワになりやすいため、スティックのりがおすすめです。

■書き込み用のペン■

発色の良いものをご使用ください。薄い色、色鉛筆は見えなくなってしまうます。

■飾り用のシールや色紙・マスキングテープ■

金や銀、ホログラムやスパンコールといった光る素材・蛍光色はスキャンすると印象が異なるものになりますのでご了承ください。

■原稿送付用の封筒やレターパック■

原稿が折らずに入る大きさの封筒や袋をご用意ください。

作成手順

① ページの構成を考えます。

いきなり制作せず、いらぬ紙に簡単なページ割りやレイアウトをかくと、作業がしやすくなります。

② 台紙や道具などを準備します。(左記参照)

③ 切り貼りをして制作します。

上図を参考に制作してください。
綺麗に仕上げるために大切なことは**原稿周囲の背景を残す**ことです。
背景が広く残っていないとアルバムの端まで印刷が出来ず周りが白くなります。

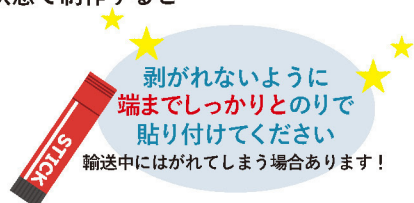
写真のフチなしプリントと同じように、実際のサイズよりも大きく印刷することで仕上りの端まで印刷されます。

貼り付ける時は端までのりをつけ、引っ掛かりなどが出来ないようにしてください。

水分の多いのりを使用すると台紙が波打ってしまい、スキャンした際、全体に影が出来てしまいます。

弊社では消すことは出来ないため、出来るだけ原稿を平らな状態で制作すると仕上がりも綺麗です。

④ ご入稿の準備をします。



どうやってアルバム作りをするの？